

60周年記念 2008年日本のうたごえ祭典in東京



岩本先生迎えレッスン(東京)

全国から練習会の立ち上げを！

9月15日午後、東京の音楽センターで「平和に生きる権利+ベンセレモス」の編曲をされた岩本達明先生を迎えて、男声合唱の練習が行われました。参加人数こそ20名程度と少なめ

でしたが、岩本先生のエネルギーが、男声合唱の練習に全力で応え、パワフルな指導に溢れる合唱が出来上がっていました。少し難しそうに見えた後半の「ベンセレモス」の掛け合い部分も練習で納得、日づ

た祭典60周年記念音楽会での発表がいよいよ楽しみになってきました。
より多くの仲間を
各地から参加の取組みを
祭典本番まで2ヶ月となりましたが、男声合唱の取組みはこれからが正念場です。全国各地で練習会を立ち上げ多くの仲間が参加されるよう呼びかけます。

「平和に生きる権利+ベンセレモス」

岩本 達明

この10年近く、うたごえのいろいろな場面で、パートナーソングの有効性をお話し、取り組んできました。

パートナーソングとは、異なる複数の曲を、組み合わせでできる、簡単な合唱導入法です。これはヨーロッパや北欧の学校でよく取り組まれているものです。このほかにも、カノンなどで即興的な合唱を楽しみます。

今回、うたごえ協議会の小沢久氏から、「平和に生きる権利」と「ベンセレモス」を組み合わせられないかというお話を頂いたことは、そのようなことからきているのだと解釈しました。また、「平和に生きる権利」を新たに訳をするという話にも興味を持ちました。

さて、組み合わせるといっても簡単にはいきません。ようやく締め切りの前日の夜中にひらめきました。「ベンセレモス」の「祖国の大地深く、叫びが湧き起こる」という歌詞から、競技場に閉じこめられ、殺害されたビクトル・ハラのが重なり合わさりました。手を碎かれても歌い続けた彼の耳に、競技場の外で支援している仲間の「ベンセレモス」のうたごえが聞こえたのではないかと。それを聴き、さらに高揚した気持ちで、テンポを速めた「平和に生きる権利」を歌い、そこに「ベンセレモス」の叫びを、6/8に2/2という異なるテンポの組み合わせで重ね合わせました。これはまさしく、競技場の内と外を表しています。

パートナーソングの世界では、戦いあっている国同士の曲も、平和に組み合わせることもできます。祭典当日は、世界中に真の平和が訪れるよう、精一杯演奏したいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

楽譜の訂正

音楽センターから発行されている「祭典合唱曲集」のうち男声合唱の楽譜の一部に誤りがあります。訂正した上で練習してください。(版によっては訂正されているものもあります)

【平和に生きる権利 + ベンセレモス】

P25 ベンセレモスの歌詞

(誤) 叫びが湧き起こり (正) 叫びが湧き起こる

パートの歌い別け

9月15日の練習会で確認された内容です。今後の練習の進捗により変更があるかもしれません。

【絆 - きずな】

P23 「さあとびらを～」

原則として 大きい音符 テノール

小さい音符 バリトン・バス

譜表5段目の「なるために」の部分は

最高音の小さい音符 トップテナー

【平和に生きる権利 + ベンセレモス】

P26 「ベンセレモス」の叫び

譜表2, 3, 4段目はセカンドテナー

譜表5段目は

上から セカンド/トップ/バリトン+バス

国鉄祭典に注目!

100名で男声合唱

10月5日大阪で

高田龍治さんが指揮

日本のうたごえ祭典に先立つて、男声合唱の3曲が来月、大阪で演奏されます。10月5日に開催される国鉄のうたごえ祭典大音楽会では、男声合唱ではおなじみの高田龍治さんの指揮で、全国から集まる国鉄のうたごえメンバー約100人が3曲を披露の予定。近隣の仲間は必見です。(天王寺区のクレオ大阪中央で午後1時開演)

首都圏・関東練習会予定

10月13日(月・休) 16:00～

高田馬場シロアム教会

岩本達明指揮

10月21日(火) 18:30～21:00

11月11日(火) 18:30～21:00

新宿元気館 大会議室

(地下鉄副都心線「西早稲田」3番口EV0分)

祭典合唱曲集をご持参ください

練習参加費 500円

＝ お知らせ ＝

記念音楽会当日(11月23日)の開演時間が30分繰り上がり17時になりました。

当日のリハーサルは 9:30 日比谷公会堂です。15:30 より合唱発表会職場の部会場の日本青年館で練習。

お詫び

男声合唱のニュースが遅れて、皆さんに情報をお伝えするのが遅れました。今後は迅速な対応に勤めていきますので、ご協力をお願いいたします。